

AUTO MESSENGER 見逃してはいけない れんら君 セットアップシート

V1.1

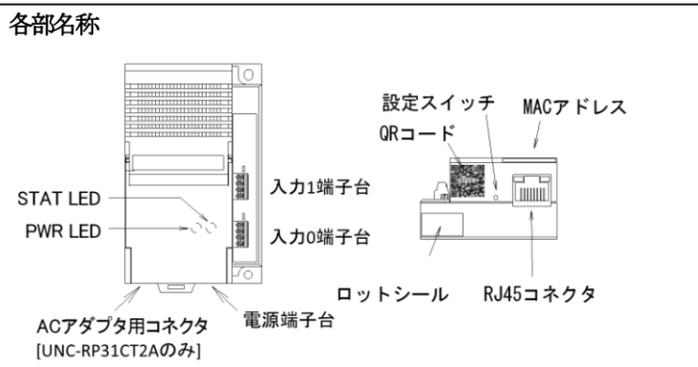
EUNCRP31CT2-806A

この度は、れんら君をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのセットアップシートをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

梱包物一覧

箱の中に入っているものをご確認ください。
方が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売代理店にご連絡ください。

<input type="checkbox"/>		れんら君 本体	1台
<input checked="" type="checkbox"/>		れんら君セットアップシート (本紙)	1枚
<input type="checkbox"/>		ACアダプタ (UNC-RP31CT2Aのみ梱包)	1個



れんら君を使用するために!

本製品のメール機能を使用するためには、

- ・インターネット接続環境
- ・ルーター (インターネット接続機器)
- ・れんら君のメール送受信用のメールアドレス

が必要です。
(最近のインターネット接続モデムはルーターが内蔵されているものもあります。)ユーザーでご用意ください。
メールアドレスについてはパソコンで新規に取得するものを使うか、もしくは元々使っているアカウントでも使用可能です。
本セットアップシートは、れんら君ご利用にあたっての要点をまとめたものです。このセットアップシートに従って設定していただくことで、れんら君のメール送信機能がご利用できます。
また、コマンドメールの受信機能等れんら君の機能詳細や仕様は、Web ページに掲載されている「ハードウェア取扱説明書」や「ソフトウェア取扱説明書」をご覧ください。

http://www.nke.co.jp/product/n_index.html

[1] れんら君を接続する

- 図を参考にして、れんら君に電源、LAN ケーブル、センサーを接続します。

市販品

インターネットモデム、インターネットルーター、インターネット、パソコン、LANケーブル、れんら君

点線内の機器は環境に合わせてお客様のほうで準備ください。

入力部接続例

センサー等接続図

センサーは残電圧が6V以下のものをご使用ください。IN 端子を 0V と短絡または 5mA 以上電流が流れれば入力を検知します。

- 接続が完了したら、れんら君に電源を入れてください。電源投入直後 PWR_LED が赤点灯した後、PWR_LED : 緑点灯、STAT_LED : 緑点灯の状態となります。
この時、PWR_LED : 赤点灯になっている場合、何らかの異常が発生していますので再度接続をご確認頂き、一度電源を切り再投入してください。
※固定 IP アドレスで運用されている場合、れんら君をネットワークには接続せず、パソコンと直接 LAN ケーブルで接続して設定を行ってください。

[2] れんら君を検出し、設定画面を開く

注意 弊社ホームページから Windows 用のれんら君の簡単検出アプリを無料でダウンロード頂けますので、以下のURLから最新のもの (renrakun_search.exe) をダウンロードしてください。
(ダウンロードはこちらから→ http://www.nke.co.jp/product/n_index.html)

- アプリケーションソフト「renrakun_search.exe」を起動します。
- 「呼び出し」(①)をクリックし、接続されているれんら君を呼び出します。れんら君が見つければ、画面にリスト表示(②)されます。
- リスト表示された中から設定したいれんら君を選択します。以下の3通りの方法でれんら君の設定画面を開くことができます。
 - 「接続」(③)をクリックします。この場合、パソコンに設定されている既定のブラウザでれんら君の設定画面が開きます。
 - 「ファイル」→「指定のブラウザで接続」→「Internet Explorer」「Google Chrome」「Mozilla Firefox」「Opera」の中からブラウザを指定します。
 - ブラウザの URL 入力欄に IP アドレスを直接記入します。

[3] れんら君が使用するメールサーバーを設定する

- 設定画面の左側にある「E メールサーバー設定」をクリックして、E メールサーバー設定画面を開きます。

Eメールサーバー設定 (SMTP)

SMTP設定 (送信設定)

SMTPサーバー: smtp.mail.yahoo.co.jp (64文字まで)(必須)

ポート番号: 587 (25 or 587 or Other)(必須)

SMTP認証方式

- POP before SMTPを使用する (「POP before SMTPを使用する」を選択のときは下記「Auth-Login~Cram-MD5」のSMTP認証にチェックマークしないでください)
- Auth-Loginを使用する
- Auth-Plainを使用する
- Auth-Cram-MD5を使用する

送信用メールアドレス

メールアドレス: account@yahoo.co.jp (40文字まで)(必須)

ユーザー名: account (40文字まで)(必須)

パスワード: (40文字まで)(必須)

送信リトライ間隔: 60 秒 (0~3600)

送信リトライ回数: 5 回 (-1~16 (-1:無限回))

設定の登録

set

れんら君にはセキュリティが設定されており、アクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

初期設定パスワードは「root」です。

ユーザー名: root
パスワード: root

を入力し、「OK」をクリックします。

- 左図は Yahoo!メールを使う場合の例です。お客様が契約されているメールプロバイダの用紙等でご確認頂きながら設定してください。(必須)と書かれている項目はメール送信するために必ず必要となる項目ですので必ず設定してください。他の項目は必要に応じて設定を変更してください。

- SMTP サーバー: SMTP サーバーを入力します。(必須)
- ポート番号: メール送信ポート番号を入力します。(必須)
- SMTP 認証方式: 認証の種類をチェックします。
- メールアドレス: れんら君用のメールアドレスを入力します。(必須)
- ユーザー名: メールアカウント名を入力します。(必須)
- パスワード: メールパスワードを入力します。(必須)
- 送信リトライ間隔: メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。
- 送信リトライ回数: メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。

設定を入力したら、必ず画面下側にある「set」をクリックしてください。

[4]れんら君からメールを送る条件を設定する

1. 設定画面の左側にある「イベント設定」をクリックして、入力動作の設定画面を開きます。必要に応じて各項目を設定してください。

イベント設定

イベント設定

イベント発生条件

① 稼働監視イベントを使用する
メール送信時刻になると、前日の00:00:00~23:59:59までのデータを送信します

② メール送信時刻: 時 分

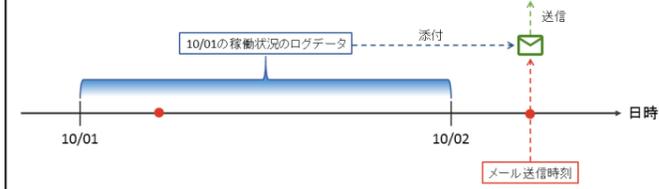
稼働監視イベントメールの設定

設定の登録
set

設定の読み出し
load

イベントメール設定の
全削除
Erase

- ① 『稼働監視イベントを使用する』にチェックを入れてください。
- ② 『メール送信時刻』になると、前日の稼働状況のログデータが CSV ファイルとして添付され、メールを送信します。



設定を入力したら、必ず画面下側にある「set」をクリックしてください。

[6]れんら君に設定した内容を反映させる

1. 設定画面の左側にある『メンテナンス設定』をクリックし、設定反映画面を開きます。

メンテナンス設定

メンテナンス設定

ユニット情報

ユニット名: (半角英数字16文字まで)

ユーザー名: (半角英数字20文字まで)

パスワード: (半角英数字20文字まで)

Root Login Password: (半角英数字20文字まで)

設定の登録
set

ハードウェア・サーバー操作

れんら君の再起動
Reboot

2. 設定反映画面が開いたら画面内の『Reboot』をクリックし、れんら君の再起動を行います。

れんら君が再起動する(Reboot を押した)時、STAT_LED が消灯、PWR_LED が赤点灯します。その後、STAT_LED が緑点灯、PWR_LED が緑点灯の状態になれば、設定反映完了です。

れんら君を再起動 (Reboot) すると、れんら君との接続が一時的に途切れます。しばらくしてからブラウザを更新してください。

すべての設定が完了したら、必ずこの[6]の操作を行い、設定内容の反映を行ってください。

[5]れんら君から送るメール本文の設定をする

1. 送信するメールの内容を設定します。
イベント設定画面の下部にある『稼働監視イベントメールの設定』をクリックして、メール作成画面に移動します。

稼働監視イベントメールの設定

メール番号選択: ①

② To: (256文字まで)

Cc: (256文字まで)

Bcc: (256文字まで)

③ 件名: (全角84文字まで)

本文:

(全角84文字まで)

設定の登録
set

設定の読み出し
load

設定の削除
delete

2. メールは2通まで登録できます。
 - ① 「Mail-1」「Mail-2」を選択し、登録してください。
 - ② To、Cc、Bccの欄に、送信先メールアドレスを入力してください。複数のメールアドレスを登録したい場合は、メールアドレスの間を「,(カンマ)」で区切って入力してください。
 - ③ 件名、本文の欄に、送信するメールの内容を入力してください。

設定が完了したら、入力したメールアドレスが正しいかを再度確認し、「set」をクリックして登録を行ってください。

「delete」をクリックすると、登録されているメールの内容を削除することができます。

以上でメールを送信するための基本的な設定は完了です。

[参考1]メールのCSVファイル

メールには、次のようなCSVファイルが添付されます。

	A	B	C	D	E
1	イベント:	稼働監視イベント			
2	設定情報:	[メール送信時刻]08:00			
3	設定情報:	[ユニット名]OPERATE01			
4					
5	17:09:14(Thu)の稼働結果				一日の稼働結果
6	一日の稼働時間	04:32:45(18.9%)			
7	一日の稼働率	01:00:14(4.1%)			
8	一日の停止時間	18:27:00(77.0%)			
9					
10	時刻	稼働	稼取り	状態	時間
11	17:09:14(Thu) 00:00:00	OFF	OFF	停止中	10:08:45
12	17:09:14(Thu) 10:08:45	ON	OFF	稼働中	0:10:01
13	17:09:14(Thu) 10:18:46	OFF	OFF	停止中	0:00:00
14	17:09:14(Thu) 10:18:46	OFF	ON	稼取り中	0:05:00
15	17:09:14(Thu) 10:23:46	OFF	OFF	停止中	0:00:00
16	17:09:14(Thu) 10:23:46	ON	OFF	稼働中	0:11:23
17	17:09:14(Thu) 10:35:09	OFF	OFF	停止中	0:00:00
18	17:09:14(Thu) 10:35:09	OFF	ON	稼取り中	0:05:00
19	17:09:14(Thu) 10:40:09	OFF	OFF	停止中	0:00:00
20	17:09:14(Thu) 10:40:09	ON	OFF	稼働中	0:10:53
189	17:09:14(Thu) 17:09:00	OFF	OFF	停止中	6:50:59
190	17:09:14(Thu) 23:59:59	OFF	OFF	停止中	

保存可能な最大データ数を超えた場合、複数のCSVファイルに分割されます。詳しくはソフトウェア取扱説明書を参照してください。

[参考2]入力端子のON/OFFと状態

入力端子のON/OFFと、状態の組み合わせは次のようになっています。

入力0	入力1	状態
OFF	OFF	停止中
OFF	ON	稼取り中
ON	OFF	稼働中
ON	ON	稼働中

入力0が稼働側、入力1が稼取り側になるように配線してください。